

## 会議録

会議名		第1回大磯町立中学校給食施設建設準備会
開催日時		令和2年6月25日（木）午後3時30分から午後5時15分まで
開催場所		大磯町保健センター 1階 保健指導室
出席者	会長	林 正人会長
	委員	宮代 とよ子副会長、高沢 研司委員、原田 康弘委員、 臼井 一真委員、小宮 博子委員、鈴木 幸子委員、 小瀬村 昭委員
	事務局	教育委員会 教育部 学校教育課
議題及び 公開・非公開の別		<p>【議題】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 中学校給食施設建設に伴う基本方針について</li> <li>2 自校方式による給食施設の建設について</li> </ol> <p>【公開・非公開の別】</p> <p>公開</p>
非公開の理由		
審議等の概要		別紙のとおり
その他		傍聴者14名

- 1 開会
- 2 教育長挨拶
- 3 大磯町立中学校給食施設建設準備会要綱について
- 4 自己紹介
- 5 会長及び副会長の選任
- 6 議題
  - (1) 中学校給食施設建設に伴う基本方針について

事務局より資料 1 - 1、資料 1 - 2、参考資料 1 に基づき説明を行った後、意見交換を行った。

○意見

特になし

○質疑

問：現在、国府小学校の栄養教諭が町内の小学校、中学校の全 4 校を 1 人で担当しているが、中学校給食が再開された時には、栄養教諭は増員されないのか。

答：今後、検討していく。

- (2) 自校方式による給食施設の建設について

事務局より参考資料 2 - 1、資料 2 - 2、資料 3 - 1、資料 3 - 2、参考資料 2、参考資料 3 に基づき説明を行った後、意見交換を行った。

◎大磯中学校について

○意見

- ・ A 案も C 案も災害が発生した際に生徒が安全に避難できるように避難の方法を再度検討した方が良い。

○質疑

問：A 案は食材搬入のために進入路の段差を解消する必要があったと

思うが。

答：東側にある既存の通路が食材搬入のための通路として使用できないため、新たに侵入路を作成する必要がある。

問：校舎の老朽化が進んでいるが、改修の予定は。

答：校舎の老朽化対策については、改修工事による校舎の長寿命化を基本的な考えとしている。

問：建設予定場所には1段高くなっている部分があるが建設に支障はないのか。

答：1段高くなっている部分は体育館の浄化槽であり、現在は使用していない。建設に支障があるかについては、基本設計を行う中で検証を行う。

問：給食施設の配置はA案、C案で決まりか。

答：体育館の東側を給食施設の建設候補地とし、配置場所については、基本設計を行っていく中で、この準備会で意見を聞きながら、進めていく。

## ◎国府中学校建設候補場所C案

### ○意見

- ・食材の搬入車が搬入を行う際には、バックで搬入することになると思うので、方向展開を行う際には生徒の通行に注意をしなければ、事故に繋がる危険性がある。
- ・西側の通路を拡幅する際には、災害時の避難路としても使用できるようになるべく広くしてもらいたい。
- ・観覧席部分を2段削ることなく、給食施設の建設を行ってもらいたい。

## ◎国府中学校建設候補場所新K案

### ○意見

- ・校舎と体育館の間が3m強だと見通しが悪く、生徒が通行していることが、車から認識できず危険である。
- ・生徒の3分の1は西側から登下校する。昇降口に行くには体育館と校舎の間を通行しなければならない構造になっているため、この通路が3m強になってしまうのには懸念がある。
- ・外から入れるトイレは1つしかないので、外からトイレに入れなくなると支障がある。

○質疑

問：外トイレの階段を撤去してしまうと外からトイレへは出入りできないのか。

答：現在使用している外トイレには入れなくなる。スロープ側の入り口を使用すれば、体育館のトイレを使用することができるが、体育館の機械警備等の問題が発生する。

◎国府中学校その他

○意見

- ・ C案も新K案も災害が発生した際に生徒が安全に避難できるように避難の方法を再度検討した方が良い。
- ・ 給食施設は実際に調理を行う調理員が働きやすいスペースを確保したうえで、建設することが重要である。
- ・ C案と新K案のそれぞれに課題があり、どちらの案が良いのか判断が難しい。
- ・ 生徒は長い時間、学校にいたので、給食施設が建設されても、継続して生徒にとって過ごしやすい環境が維持できるようにしてもらいたい。
- ・ C案、新K案の議論ではなく、西側の山を削り、その場所に給食施設を作る案等も検討してはどうか。

○質疑

問：国府中学校の建設場所についてはC案で決まっていたのではないのか。

答：中学校給食実施調査の結果を踏まえ、中学校給食検討会では中学校給食の実施方法を自校方式とした。その後、基本設計の予算審議等の過程の中で、議会からも町民の意見を聞くべきではないかという意見が出された。この経過を踏まえ、建設場所については、この準備会で出された意見をもとに最終的には教育委員会で決定することとした。

◎構成員以外の者の会議への出席について

国府中学校建設候補場所C案、新K案について、詳細な説明を聴くため、作成者の会議への出席を求めるかどうか協議を行った。

協議の結果は、建設場所を選定した理由の説明を聴くため、次回の会議で作成者の出席を求めることになった。

○意見

- ・小学校にはない最新の調理機器の導入のことや、アレルギー対応についての意見を作成者から伺いたい。

(3) その他

○意見

- ・中学校給食施設の建設費用や今後、小学校、中学校の改修工事にどれくらい費用がかかるのか明確にしてもらいたい。
- ・給食施設の建設に膨大な費用がかかると小学校、中学校の改修工事に費用が行き届かないか心配である。
- ・子どもたちに将来、負担がいかないように計画的に小学校、中学校の施設整備を行ってもらいたい。

\* 次回の準備会は、7月末頃から8月初旬の開催を予定。

7 閉会